

				部会名	人づくり・地域づくり部会
施策No.	3-2-2	施策名	豊かな人間性の育成	施策主管課	小中学校課
■内部評価について					
①成果指標について	<p>・成果指標の項目は、施策の目指す姿に沿っているか。 →いずれも沿っている。</p> <p>・目標値の設定は適切か。 →いずれの指標も実績値は高い水準にあると考えられるので、目標値は更なる増加を目指すよりも、現状維持が適切である。</p> <p>・他に考えられる指標はないか。 →施策の目指す姿にある「郷土を誇り」としているかどうかに関する指標が必要である。</p> <p>・成果指標の達成状況についての的確な分析を行っているか。 →指標推移の分析が裏づけのない主観的なものを根拠にしており、的確とは言い難い。また、施策の目指す姿の実現の上で重要な役割を持つ家庭の現状や、いじめ・不登校などの成果指標では見えない部分についても背景・要因に含まれておらず、効果的な施策推進につながる分析になっているとは言い難い。</p>				
②施策を構成する事務事業について	<p>・施策を構成する事務事業は相対的に必要十分で過不足のないものになっているか。 →不足している(下記参照)。</p> <p>・目指す姿の実現に貢献している事業か。 →小学校・中学校の国際理解教育事業において成果指標の設定が無いのは、これらの事業が施策に貢献していないものと受け取らざるを得ない。国際理解教育の2事業の成果指標が必要である。</p> <p>・市民ニーズや社会情勢の変化により、市の関与の必要性が低下した事業はないか。 →ない。</p> <p>・施策の目指す姿を実現するために、さらに成果の向上を図る事業はないか。 →ない。</p> <p>・他に考えられる事業はないか。 →郷土に対する誇りを持ってもらうための事業が無く、小中学生に市民憲章への理解を深めてもらう取り組みが必要である。また、「成果指標の達成状況」で触れられている「学校や家庭で自分の良さを発見させる指導がまだ十分でない」ことに対する対策も必要である。</p>				
③施策の総合的な評価	<p>・施策の主な取り組み成果や成果指標の推移、施策を構成する事務事業の検証等を踏まえ、施策の目指す姿を実現するための問題点や課題が明確になっているか。 →記載内容が「特別の教科 道徳」の全面実施に向けた教員対象の研修に関する(課題)と(今後の方向性)だけになっている。現在の9つの事務事業に関する(課題)と(今後の方向性)に全く触れておらず、施策の総合的な評価とは言い難い。</p>				
④シート記載内容について	<p>・施策の取り組み実績や事業内容等、わかりやすい記載内容となっているか。 →施策評価シート「1 施策の目指す姿の実現に向けた主な取り組み実績」の記載順と、「4 施策を構成する事務事業一覧」の記載順が一致しておらず、施策の中でどのような内容の事業が行われ、それらがどのような成果をあげているのかが把握しにくい。</p>				